

花曆 ~はなごよみ~ 番号 H23. 2

<文化祭作品紹介>



32病棟



33病棟



34病棟



51A病棟



51B病棟



52A病棟



52B病棟



53A病棟



53B病棟



54A病棟



54B病棟



デイケア

新年を迎え、厳しい冬もピークとなり、暖かい春が待ち遠しい季節となっていました。この『花曆』も第3号目となりました。今回は、昨年11月に行われました『文化祭』の作品を表紙に飾させていただきました。各病棟の力作が揃っております。文化祭の様子も記事で紹介しております。尚、最終ページは、いつものように、各病棟や部署からの個別的な通信となっていますので、ぜひ、目を通していただきますようお願いいたします。

発行：藍野花園病院 編集部

住所：〒567-0017 大阪府茨木市花園2丁目6番1号

TEL：072-641-4100（代）

Fax：072-641-4998

編集部メンバー：井上 清美・三原 亜紀子・阿部 ふみ子・川村 貞美

医局紹介第2回です。各部署のスタッフに常勤の先生方の紹介コメントをいただきました。

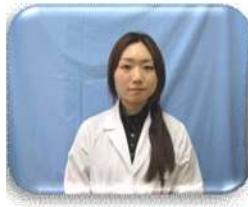
湯川 扶美Dr



木村 宏明Dr



守谷 真樹子Dr



いつも笑顔を絶やさない、
当院の医局員の中で最も
患者さんに優しい先生です。

(看護部長室・福井副部長)

神足 正道Dr



患者さんことをいつも気にかけて
何かあればすぐ行動してくれます。
気さくな親しみのある先生です。

(検査スタッフ一同)

東 紘司Dr



得意の手相で女性のハートを掴む
木村先生。患者のハートを掴むの
は占いではなく、その優しい診察
スタイルです。(薬局スタッフ一同)

一見クールに見えますが、実は
とてもフレンドリーです。最近の
趣味はゴルフですが、卓球も本当
は好きみたいです。(医事課)

十倉 隆史Dr



バーバリーやミニクーパーが好き
で私服がとてもおしゃれです。
先生の書いた当直日誌がおもしろ
いです。(医療福祉相談室)

医局に入局されて早4ヶ月ですが
存在感抜群です。外来ではいつも
明るく大きな声で、元気よく診察
されていて頼りになる先生です。

(外来スタッフ一同)

心理士伊藤のこぼれ話 《お年玉》

お年玉は、元来神様にお供えした御餅を下ろし、歳神様からいただいた御餅を分け与えるという意味で、年長者から年少者へ、丸い餅に小物を添えて渡したのが始まりとされている。現在では、それがお金に変わり、両親や親戚が子供に与えるようになった。

かつては貰っていたお年玉を今では与える側になり、今年は「ドラえもん」のぼち袋に入れて甥っ子に渡した。すでにハイハイを卒業した甥っ子はかわいい笑みで眺めながらも受け取ろうとしない。金額に納得していないという可能性を考えたが、そんなわけはない。左手にはミニカーがあるので右手につかませたが、すぐに離してしまう。それではと、優しく説得してみたが、ミニカーで遊んでいて見向きもされなかった。

結局、甥っ子の手には500円玉があり、ミニカーと同じ硬い合金の感触が心地よいみたいだった。来年は成長してねだるくらいになっているのかなと考えていると、甥っ子が「はい」と言って手にあるお年玉をくれた。

編集後記

遅くなってしまいましたが、あけましておめでとうございます。
創刊号からあつという間に第3号(冬号)の発行となりました。
まだまだお伝えしたいことがたくさんありますが、一方では皆様が
伝えて欲しいと思われている事を伝えることができているかなと
不安を感じています。来院された際にでもご意見ご要望または
ご感想を聞かせていただければ幸いです。



災害時医療 防災対策研究班



災害時医療・防災対策研究班（以後、災害研）とは、「阪神淡路大震災」や「新潟県中越地震」を教訓として、平成十八年に発足された、院内

、活動の指針は

① 災害教育

職員を対象に勉強会や研修への参加を行う。

② 災害訓練

院内の防災訓練や、地域住民参加型の災害訓練を実施する。

③ 広報活動

最新の災害情報などを院内新聞にて提供する。

④ 地域支援

・災害被災地へのボランティア活動や支援を行う。

地域支援の一つとして、毎年、太田校区自治会、茨木市、茨木消防と協力して太田小学校のグラウンドで大規模な災害訓練を実施しています。私たちは、救命訓練と応急救護訓練を担当しています。



文化祭

昨年11月5日～11月6日の2日間、文化祭を開催いたしました。5日の初日は模擬店と作品の提示で、模擬店は、各病棟からちゃんとこうどん、たこやきなど多数出店され、皆様に楽しんでいただきました。作品は各病棟による力作が揃い、アイデアや作業の繊細さに驚かされました。2日目の6日はイベントでした。52A・Bスタッフが趣向をこらした盛りだくさんの内容で、なかでも、プロのオペラ歌手の伊藤さんの迫力のあるすばらしい歌や、ボランティアの中村さんの楽しいエレキギターと三味線演奏は、かなり見応えがありました。また、52A・B病棟の師長さんによる“コント”も披露され（息がぴったり？）（吉本にいけるかも？）と会場を沸かせてくださいました。職員と患者様と一緒に参加できるゲームもあり、楽しい一日を過ごされました。



臨床検査室



藍野花園病院では3名の臨床検査技師が勤務しています。

生理機能検査室では心電図検査や脳波検査を、検体検査室では採血された血液の状態を確認して検査会社に委託したりしています。

また、この時期に多いインフルエンザの検査もおこなっています。

ここで。。。

インフルエンザ ミニ知識

温度が低く乾燥する冬には、空気中のウイルスが長生きしやすく、また鼻やのどの粘膜が弱くなるためインフルエンザが流行しやすくなります。

今ではインフルエンザと確認できれば、インフルエンザ用のお薬を処方できるようになりました。

インフルエンザの検査には…

長めの綿棒を鼻に入れて鼻の奥の粘液をぬぐいとったものを使います。



検査をするタイミングは…

発熱してから12～24時間がよいとされています。

検査をするのが早すぎると正しい結果がないこともあります。



インフルエンザにかかるために…

- ・ 手洗いうがいをしましょう。
- ・ 十分な栄養と休養をとるようにして体の抵抗力を高めましょう。
- ・ 室内を換気して十分な湿度を保つようにしましょう。
- ・ 外出時にはマスクをし、人ごみをさけましょう。

日ごろからの心がけが大切です



* * * 気になる症状があるときは、まず医師や看護師に相談してください* * *